



業種：電気機械器具製造業

会社概要：圧電セラミックス製造

所在地：富士宮市北山5247-103

代表：代表取締役 関澤 新一

設立：1953年10月

ホームページ  
なし

## 会社のPR情報

創業は1953年紙業としてスタートし、1972年に圧電セラミックスの製造を開始しました。国内では原料の配合から製品(素子)まで一貫生産をしている数少ない会社で、全て受注生産で顧客の仕様に合わせた製品(素子)を造っています。圧電セラミックスのもつ特性の一つで超音波振動子を組み込んだ製品の用途は幅広く、私たちの生活に欠くことのできない製品の一端を担っています。

## 会社からのメッセージ

1998年から地域貢献のひとつとして障がい者雇用を正式にはじめました。採用当初は「従業員10人で1人の障がい者をフォローしよう(支えよう)」と言う考え方でスタート(今でもこの考え方は変わっておりません)しましたが、雇用を継続するうちに障がい者雇用は特別ではなく会社の戦力としてとらえ障がい者の特性を理解する配慮をしながら出来ることを探し共に働くための方法や環境を考え整える事が出来るまでに会社として成長する事ができました。これまでの経験を活かし如何なる時代(とき)も様々な人財と共に成長する企業であり続けます。

## 障害者雇用への取組の成果（アウトカム）（認定に当たっての評価ポイント）

### 数的側面

雇用状況	実雇用率	9.15%
	障害者不足数	0人
定着状況	障害者の平均勤続年数	15.7年

## 障害者雇用への取組の成果（アウトプット）（認定に当たっての評価ポイント）

### 体制づくり

人材面	<ul style="list-style-type: none"><li>・精神障害者の受入を想定し、その準備のためハローワーク富士宮が行う精神・発達障害者しごとサポーター養成講座を受講しました。</li><li>・就業・生活支援センターチャレンジに講師を依頼し、障害者雇用の意義やその戦力化と成果等について、管理職や障害者受入部署のリーダーを対象に社内研修を実施し、理解を深めました。</li></ul>
-----	--

### 仕事づくり

事業創出	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和7年7月期において経常利益が黒字であり、持続的な雇用及び新事業創出等が可能な経営状態となっています。</li></ul>
------	---

## 障害者雇用への取組（アウトプット）（認定に当たっての評価ポイント）

### 環境づくり

#### 職務環境

- ・地域の特別支援学校や支援機関からの職場実習を受け入れています。実習の際には担当者を配置し、職務指導や相談支援を実施しています。実習内容は本人の特性に寄り添えるような形のものとしています。
- ・地域の企業や教育機関、支援機関が参加するセミナーにおいて講師を務めました。また、講演後は参加者からの疑問に答える形で助言を行っています。

#### その他の雇用管理

- ・自身での通勤が困難な社員に対して、最寄り駅や自宅まで社用車による送迎を行っています。
- ・安定して働き続けてもらうため、また問題が起こった際には速やかに支援を受けられるように、日ごろから就業・生活支援センター等の支援機関と連携を図っています。